

国営かんがい排水事業（直轄明渠排水事業）

きよかわにき

清川二期地区

『攻めの農業』を進め地域の笑顔を支えるために



地域の概況

本地域は、広大な十勝平野の帯広市に位置する農業地帯であり、小麦・てんさい・いも類・豆類といった畑作4品と野菜（ながいも、スイートコーン等）を組合せた畑作経営のほか、飼料作物を栽培する酪農経営が行われています。

特に、ばれいしょ・ながいもは、国内の有数な産地となっており、日本の食料供給を支える土地利用型の大規模農業が展開されています。

また、ながいもに関しては、地域ブランドとなる「十勝川西長いも」として、地域団体商標・地理的表示（GI）に登録されており、国内はもとより、アメリカ、台湾、シンガポール等、世界へも輸出されています。

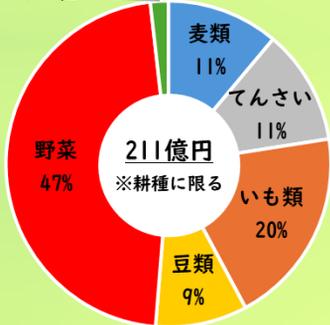
地域の主要な農産物の道内に占める作付面積

区域	ばれいしょ			ながいも			スイートコーン			小豆			小麦		
	面積 ha	割合%	道内	面積 ha	割合%	道内	面積 ha	割合%	道内	面積 ha	割合%	道内	面積 ha	割合%	道内
北海道	48,654			1,834			7,040			20,779			132,300		
帯広市	3,839	8%	1位	414	23%	1位	526	7%	3位	1,831	9%	2位	6,420	5%	3位

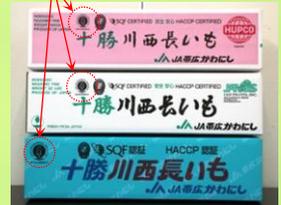
資料：農林業センサス2020（スイートコーンは北海道野菜地図（R6）、小麦はなんばんBOOK（R6）より整理。

帯広市の農業産出額

その他 2%



資料：市町村別農業産出額（推計，令和5年）



十勝川西長いも
出荷用包材
桃/白：輸出入
青：国内用

地区の現状と課題

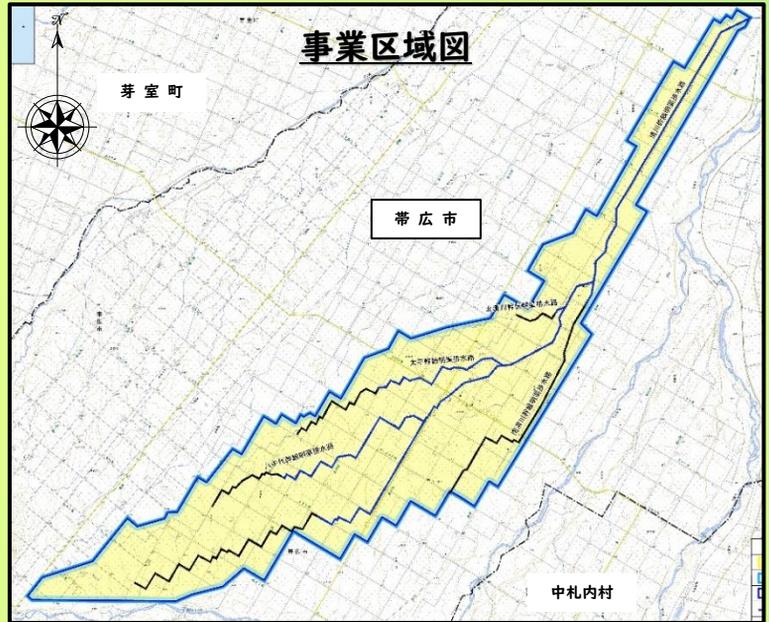
地区内の現況排水施設は、直轄明渠排水事業「清川地区」（昭和50～平成3年度）により整備されたが、近年の降雨条件の変化により排水能力が不足し、農地への湛水被害が発生するなど、農業生産性が低下が課題となっています。



➤ 事業構想

■ 事業目的

本事業では、排水路の改修整備を行うことにより、農地の湛水被害の解消及び維持管理の軽減を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定化を図ります。



【地域の現状】

施設の造成完了から**30年以上**が経過
(直轄明渠排水事業 清川地区 S50~H3)

降雨条件の変化に伴い**流出量が増加**

湛水被害の発生
高収益作物の生産拡大が困難



【基幹的排水路の整備により】

- ・ 高度な生産基盤の整備
- ・ 農業生産性の向上、農業経営の安定
- ・ 安全、高品質農産物の安定生産

➤ 事業計画概要

- 受益面積 : 2,650ha (畑: 2,650ha)
 関係市町 : 帯広市
 受益戸数 : 122戸
 主要工事 : 排水路(改修)5条 L=22.1km
 主要作物 : 小麦、ばれいしょ、てんさい、大豆、小豆、ながいも、スイートコーン、たまねぎ、飼料作物

